

第2610地区 富山第4グループ ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2610



高岡西ロータリークラブ

2022-2023 ■会長 本田準一 幹事 広上利晴 ■クラブ会報・広報・雑誌・公共イメージ委員会 山田正博 伊勢豪範 清都康介 三屋尚之 後藤尚彦

No.2153



イマジン ロータリー

第2635例会 2022年7月13日(水)

今年度第2回 於: classico クラシコ

◇開会点鐘

◇ロータリーソング 我等の生業

◇四つのテストソング

◇会長挨拶

富山県出身の元大関朝乃山は、昨年5月に日本相撲協会が定めた新型コロナウイルス対策ガイドラインに違反したとし、同年6月に6場所出場停止処分を受けました。同時期に祖父が、また同年8月には父親が急逝するなど失意の時期を過ごした1年間、出場停止期間中で最も辛かった事を問われると、「不祥事を起こした時に相撲協会にウソをついたことです」と深く反省の弁をしたそうです。また、復帰場所を迎えるにあたり、富商時代の恩師 浦山英樹(故人)からもらった四股名「朝乃山英樹」から、今は亡き父親が授けた本名の「広暉」に改名し「不祥事を起こしもう先生の名前を名乗れない」と去年から決めていましたとインタビューに答えています。

平成28年春場所に三段目最下位の100枚目で初土俵を踏み、令和元年5月場所で幕内優勝を経験し、令和2年7月場所にて大関に昇進、横綱を目指してこれからと言うときにこの不祥事。もう一度全てを振り出しに戻し初心に帰り、日本相撲協会や応援して下さいの皆さまに信用のおける力士になり、相撲と真っ向から向き合って、第2の土俵人生を一步一步進んでほしいものです。

7/11には418日ぶりに復帰場所で初戦を白星で飾りました。富山県から太刀山に続く横綱を目指して頑張りたいし、県民を明るく元気になる朝乃山の相撲ニュースをたくさん伝えてもらいたいものです。

◇幹事報告

- ・例会プログラム、変更について
- ・満足度調査について

◇委員会報告

→出席報告(会員数41名)

出席者: 26名(内、Web出席者 4名)

出席率: 75.7%

→ニコBOX

本田会長「セミの鳴き声が日に日に多きく感じられます。新年度理事兼委員長の方々、本日の挨拶よろしくお願い致します。」

広上幹事「各委員長様、事業計画書の発表よろしくお祈りします。そして、エンジョイ・ロータリーのために活動もよろしくお祈りします。」

鍋嶋委員長より。 通算39,000ニコニコ

本田会長の閉会挨拶&閉会点鐘
今年度もZOOMを使い、例会場と併用して進行していきます。画面越しでも、顔を拝見してますよ〜!!

今後の予定

- ◎7/20(水) 事業計画発表・前年度会計報告
- ◎7/27(水) 納涼夜間例会 18:00~
@ホテルニューオータニ高岡
14F フォーシーズンズ

~会報No.2152の訂正とお詫び~

前号会報にて下記の部分に間違いがありました。
お詫びして訂正いたします。

◇前年度会長・幹事に感謝の品贈呈

本田会長 → 千田直前会長

広上幹事 → 伊勢直前幹事



2022-2023年度理事・役員



後列左から（敬称略）→ 広上利晴、安川基一、千田敏勝、本田準一、小竹秀子、引田均、金森勇四郎、島彦彦、山田正博
前列左から→ 阪口政博、竹内隆、古本恭三、中川眞彦、川津良成、網武志

★金森（勇）：会員選考

本田会長の重鎮の1人として支えていきたいと思っています。今年はゴルフ同好会に力を入れたいです。

★安川：職業分類・会員増強

今年度は純増4名を目指します！女性会員やまだいない職業分類を探し増やしていきたいと思っています。会員増強のためにロータリーをもっと良く知ってもらって紹介に繋げて下さいますようご協力お願い致します。

★中川：親睦活動

コロナ禍も3年目に入り、未だにマスクの外せない状況ですが、出来る限りの会員相互の理解と親睦を深めたいと考えております。本田会長のテーマ「エンジョイ・ロータリー」に沿えるよう精一杯協力、実践してまいりたいと思いますので会員皆様のご指導ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

★山田：クラブ会報・広報・雑誌・公共イメージ

会員皆さまの日々の、楽しい、元気な情報が飛び交う会報になるよう頑張ります。会員、クラブの明るい良い情報を共用できたらと思います。ご協力お待ちしております。

★阪口：職業奉仕

今回で2回目の職業奉仕委員長です。コロナ禍も3年目となりましたが、未だに政府を始め私たちの行動は試行錯誤の毎日です。集まる機会が減ってしまうかもしれませんが、ロータリーの職業奉仕理念に基づき、クラブを引っ張って行きたいと思っています。

★川津：社会奉仕

指針>地域の人々に幅広く社会奉仕活動で貢献する。

コロナ禍の中で約3年間活動できなかった社会奉仕活動をコロナの収束を願いつつ、コロナ禍でも工夫知恵をだしwithコロナでも事業復活できるよう、いつでも開催準備し、地域の皆さんの安心安全を考慮しながら、楽しいロータリー奉仕活動を目指していきたいと思っています。みなさんの温かいご協力よろしく申し上げます。

★竹内：国際奉仕

ひとくちに国際奉仕と言っても難しい分野です。私も勉強中ですが、奉仕の在り方を伝えられるよう頑張ります。併せて、R財団や米山記念奨学会への寄付もよろしく申し上げます。